MCC

ビードカッタ取扱説明書

■はじめに

この取扱説明書はMCCビードカッタの基本的な操作と安全な取扱方法が記載してあります。

適用される品名

品　名　　呼び	品　番
ビードカッタ　100	DB－100
ビードカッタ　150	DB－150
ビードカッタ　200	DB－200

この取扱説明書は、ビードカッタを安全にお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を防ぐために守って頂きたい事項が記載されております。

お読みになった後は、ご使用される方が、いつでもお読みになれるように保管しておいてください。

わかり易くするための表示と図記号の意味は、次のようになっていますので、内容をよく理解してからお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しております。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的傷害の発生が想定される内容を示しております。

なお、「⚠注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。

いずれも、安全に関する重要な事項が記載されていますので、必ずお守りください。

■使用目的

ポリエチレン管のバット融着部のビードを切断するための手動工具です。

■仕様

能力

品　　名	呼　び	外径(mm)	ビード幅(mm)
ビードカッタ　100	JIS100	φ114	18以下
ビードカッタ　150	JIS150	φ165	
ビードカッタ　200	JIS200	φ216	

※本製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

■安全上のご注意

⚠ 警　告

- ご使用される前に、取扱説明書を必ずよくお読み頂き、使い方を十分理解してください。
- このカッタの刃は大変鋭利になっています。けがをする恐れがありますので、直接手指で触れないように注意してください。切断作業時および、刃交換時には必ず保護手袋を着用してください。

⚠ 注　意

- この取扱説明書に記載された使用目的、仕様の範囲でご使用ください。工具を改造したり、仕様を逸脱することはしないでください。カッタの故障原因となるばかりか、事故を誘発する恐れがあります。
- 切断しようとするパイプに異物が付着していると、刃が破損したり、切断面が変形する原因となりますので、切断の前に必ずウエスなどで拭き取ってください。
- カッタの各部は常に注油，点検を行い、損傷のある状態では使用しないでください。
- 規格外および融着不良のビードは切断しないでください。切断前のバット融着部のビードの良否の判定は、社団法人日本ガス協会などが発行しているマニュアルをご参照ください。

■切断作業の前に

①バイトの欠け及びローラ等各部に異物の付着はないかを点検し、異物が付着していればウエスなどで取り除いてください。バイトの欠けがあれば、バイトを交換してください。

②カッタ各部へ注油してください。特にバイトホルダ，ローラなどへの注油はカッタの動きをスムーズにし、摩耗を抑える効果があります。

※切断しようとするパイプに油が付着した場合は、ウエスなどで必ず拭き取ってください。

③カッタ各部に損傷はないか、ネジ，ピンの脱落はないかなどを点検し、異常があれば品名，サイズ，異常のある個所，状態を明確にしてお買い求めの販売店または下記の連絡先まで修理をご依頼ください。

■操作方法

ビード切断作業は、バット融着，ビード検査完了後速やかに行ってください（目安:融着完了後10分以内)。

①ビードを切断しようとするパイプのビード部分の異物，汚れをウエスなどできれいに拭き取ってください。

②切断するビードとバイトの位置を合わせて、カッタ本体を装着してください。

※出荷時に調整してありますが、もしカッタ本体が確実に装着できない場合は、アジャストファスナーを調整して確実に装着できるようにしてください。

セットの際、3点のローラが確実にパイプに当たっていないとビードが切断できない場合があります。

③カッタ本体を本体表示の矢印の方向へゆっくり回して、ビードを切断します。

※カッタ本体を回すときは、必ずハンドルを持ってゆっくり回してください。あまり速く回しすぎると、ビードがうまく切断できないことがあります。

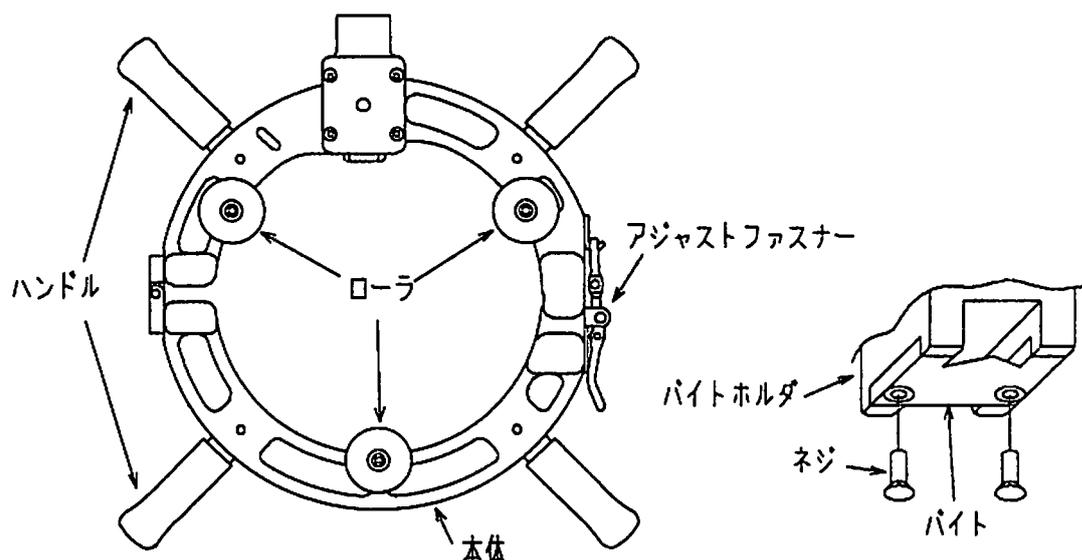
④切断が終了したら、カッタ本体を取り外してください。

■替刃の交換

バイト(刃)は消耗品です。切れ味が悪くなったり、欠けたりした場合はMCCとご指定の上、お買い求めになった販売店または下記へご注文ください。

■替刃

品　　名	品　番
ビードカッタ替刃	DBE

■各部の名称

MCC
〒578-0965　東大阪市本庄西2丁目82
TEL(06)6747-6921　FAX(06)6747-6926